

未来をつなぐ 新湾岸道路プロジェクト



2024.11

「新湾岸道路プロジェクト」が始まりました!

新湾岸道路は、「関東ブロック新広域道路交通ビジョン・計画」及び「千葉県広域道路交通ビジョン・千葉県広域道路交通計画」において高規格道路に位置づけられた、外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺ならびに市原IC周辺を結ぶ調査中の道路です。千葉県湾岸地域は、首都圏の経済活動を支える重要な拠点を有し、今後も港湾機能の強化や物流施設の立地等に伴う交通需要の増大が見込まれる一方、慢性的な渋滞が発生しており、交通円滑化が喫緊の課題となっています。

このような状況を踏まえ、新湾岸道路の計画の具体化にあたっては、広く関係する方々の意見を把握しながら丁寧に合意形成を図る必要があることから、新湾岸道路有識者委員会を設立して検討を進めていきます。

新湾岸道路プロジェクトとは

新湾岸道路の構想の具体化では、詳細な計画(都市計画)を定める前に、先ず概略ルート・構造を示した概略計画を定めます(構想段階)。

新湾岸道路の沿線地域には、三番瀬等の貴重な自然資源があり、予め十分な配慮が必要です。このため、構想段階における新湾岸道路プロジェクトでは、沿線の皆様とコミュニケーションを重ねながら、新湾岸道路の概略計画の検討と併せて、沿線地域の関連する課題についても一体的に検討していきます。

今後、透明で公正な進め方となるよう有識者委員会の助言を受けながら、概略ルート・構造等の検討を進めていきます。

新湾岸道路について 一緒に考えてみませんか

新湾岸道路プロジェクトにおける検討では、皆様からのご意見が重要な役割を担っています。新湾岸道路は、概略計画(概略ルート・構造)の決定後、都市計画と環境影響評価の手続きを経て事業に着手します。

新湾岸道路の構想段階(概略ルート・構造)の検討では、検討過程から皆様とコミュニケーションを重ねながら手続きを進め、都市計画の決定に向けて基本的な事項を検討していきます。

今後設けられる様々なコミュニケーションの機会を通じて、是非、皆様のご意見を積極的にお寄せください。



出典「国土数値情報(行政区画・鉄道・河川)」(国土交通省)を加工して作成。車線数は全国道路・街路交通情勢調査(R3)を基に分類した。※ 調査中路線は、概ねのルートを図示しているものではありません。

検討対象となる区間



出典 道路行政の簡単解説 1.道路事業の流れ,国土交通省HPを元に作成

道路事業の流れと検討対象範囲(構想段階)

お知らせ 令和6年8月2日、 第一回新湾岸道路有識者委員会が 開催されました



第一回新湾岸道路有識者委員会の様子

第一回委員会の冒頭、屋井鉄雄委員長(東京科学大学特命教授・名誉教授)から「新湾岸道路は地域のニーズも高くインパクトのある広域的な道路であることから、早い段階からコミュニケーションを図り、しっかりとした議論を進めることが重要」であり、「中立で公正な立場から計画策定プロセスに関する検証とともに、計画の技術・専門的な内容についての助言も行い、より良い計画となるよう努めたい」との方針が示されました。

出席された委員からは、本格的に新湾岸道路の概略ルートを検討していくことを広く周知し、幅広く意見を聴取することが重要といった意見、環境に配慮した技術・専門的な議論が大切といった意見がありました。

その他、千葉の文化、住みやすく働きやすい環境づくり、成田空港の機能強化と連携した湾岸地域の社会・経済面への効果など、様々な視点での意見が交わされました。

新湾岸道路プロジェクトの検討の進め方

進め方の基本姿勢

新湾岸道路プロジェクトは、知らないうちに概略計画が決まったということがないように、透明性、客観性、合理性、公正性の向上を図るため、技術・専門的な検討を踏まえつつ、皆様との密接なコミュニケーションを通じ、皆様の理解や協力を得ながら検討を進めていきます。

また、検討状況は新湾岸道路ポータルサイトで公表します。

検討プロセスの考え方

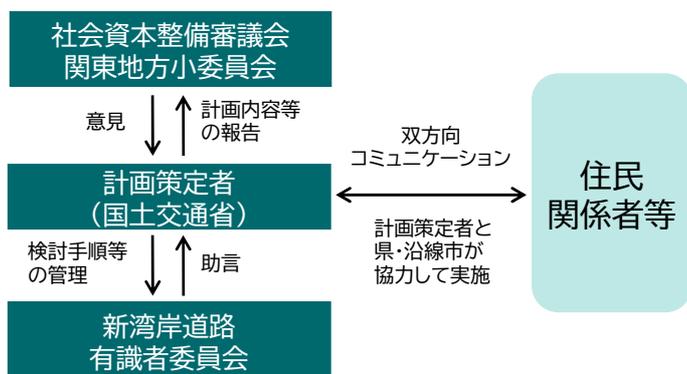
概略計画の検討は、国土交通省道路局の「構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン」(平成25年)を踏まえ、段階的な決定を積み重ねながら進めることで、最終的な決定までの経緯が分かるようにします。段階ごとにコミュニケーションを行い、結果を共有することで、透明性と公正性を担保します。

検討プロセスでは、課題の共有と道路計画の必要性や目的、課題に対応するための様々な案、及び、それらの案を比較評価するための視点(比較項目)を確認し、比較優位な案を選定します。

プロジェクトの検討体制

新湾岸道路プロジェクトでは、意思決定の透明性を確保するため、プロジェクトの検討体制を明確にしています。

計画策定者は、概略計画の検討とその決定を行うとともに、地域の皆様との双方向コミュニケーションも担います。



有識者委員会の役割

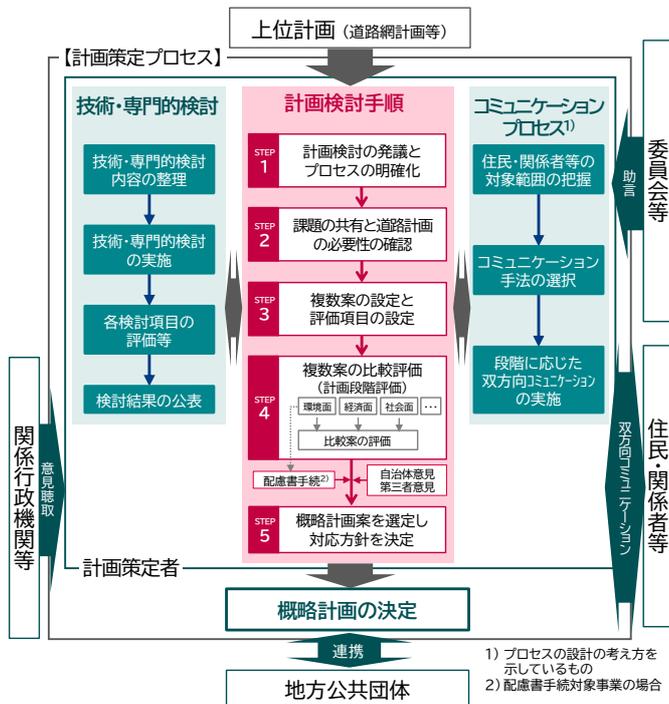
概略計画の検討において、計画策定プロセスの透明性、客観性、公正性、合理性が担保されるよう、公正中立な立場から計画検討手順の妥当性、コミュニケーション活動及び技術・専門的検討について助言を与えます。

有識者委員会 委員長からのメッセージ



「新湾岸道路の計画についてご心配される方もおられるかと思いますが、計画の内容のみならず、計画がどのように決まったのかという点も気になるところです。『いつの間にか決まっていた』、『どのような根拠で判断されたのか分からない』、『市民の意見に耳を傾けてもらえない』、といった批判があるとしたら、安心できる計画とは言えません。

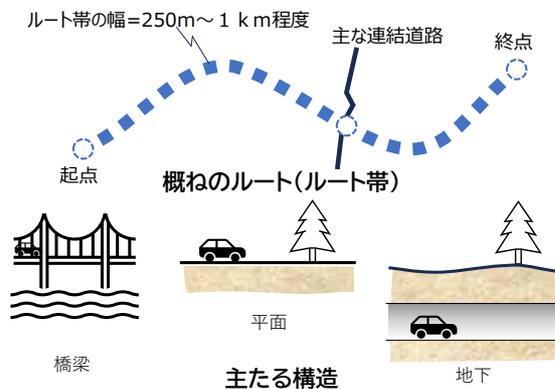
有識者委員会はこのような考えのもと、第三者的立場から、コミュニケーションの方法や提供される情報の内容を予め確認しています。地域の皆様から見て気になることがあれば是非ご指摘ください。」



構想段階における道路計画策定プロセスガイドラインより

概略計画とは

概略計画では、新たな道路について、①起終点、②車線数などの諸元、③概ねのルート(ルート帯)、④主な連結する道路、⑤主たる構造、⑥その他必要な事項を定める計画です。概ねのルートは、250m~1km程度の幅を持つルート帯として図示され、後に定める都市計画の案の前提となりますが、ルートが通過する土地の範囲を規定するものではありません。



出典) 構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン,平成25年7月,国土交通省道路局,国土交通省HPを元に作成

新湾岸道路有識者委員会

<新湾岸道路有識者委員会委員> ※○印は委員長

- 池邊このみ 千葉大学ランドフェロー
- 小幡純子 日本大学大学院法務研究科教授
- 佐々木淳 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授
- 白石和泰 TMI総合法律事務所
- 寺部慎太郎 東京理科大学創理工学部社会基盤工学科教授
- 中村英夫 日本大学理工学部土木工学科教授
- 二村真理子 東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授
- 屋井鉄雄 東京科学大学特命教授・名誉教授

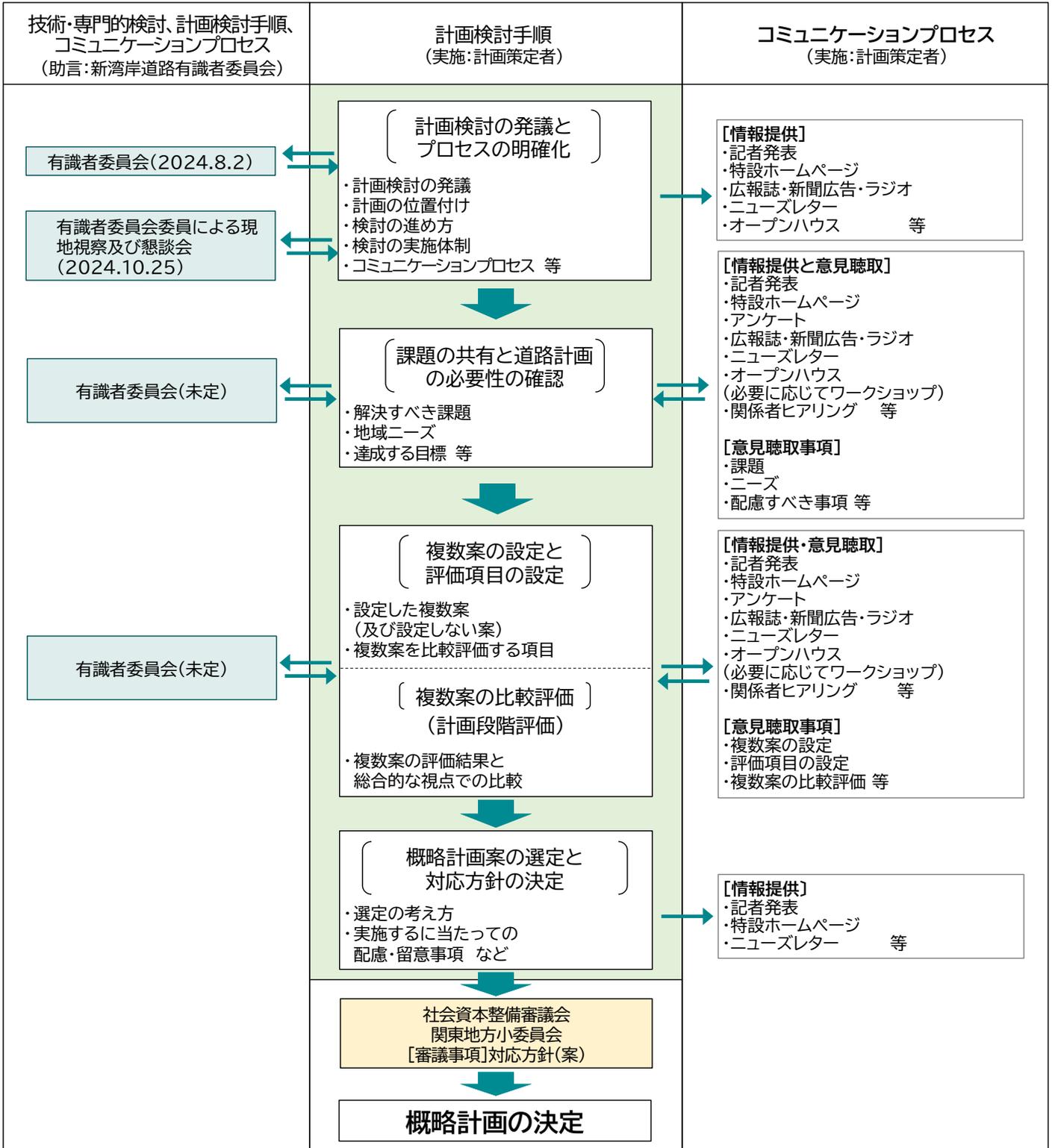
<事務局>

国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所、千葉県、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市

様々なコミュニケーションの機会を通じてご意見をお寄せください

🏠 新湾岸道路の計画検討プロセス※

※必要に応じて柔軟に対応



※社会資本整備審議会関東地方小委員会に適宜報告(未定)

地域の課題・ニーズ等について皆様のご意見やお考えをお聞かせください！

新湾岸道路プロジェクト ご意見フォーム 🏠

【募集期間】

令和6年11月15日(金)～令和7年2月28日(金)

アンケート調査フォームはこちら:

https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/chiba_index080.html



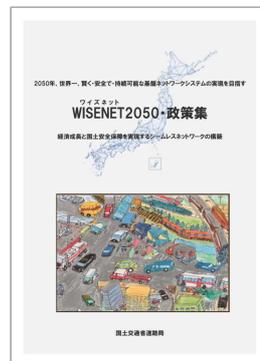
コラム 未来の道路づくりに向けて



2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステムの実現を目指す
WISENET(ワイズネット)2050・政策集
 (World-class Infrastructure with 3S(Smart, Safe, Sustainable) Empowered NETwork)
 国土交通省道路局(令和5年10月)

国土交通省では、“2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム(WISENET:ワイズネット)”の実現を目標に、今後取り組む具体的な政策として、「WISENET2050・政策集」を取りまとめ、公表しました。

本政策集では、「シームレスなサービスレベルが確保された高規格道路ネットワークの構築」や、「技術創造による多機能空間への進化」を柱とする基本方針が示されています。



本政策集は、令和2年6月にとりまとめられた、社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会の提言「2040年、道路の景色が変わる」における将来ビジョンの内容も踏まえています。



「2040年、道路の景色が変わる」
<https://www.mlit.go.jp/road/vision/index.html>

ワイズネット WISENETの要点

○ シームレスネットワークの構築

サービスレベル達成型の道路行政に転換、シームレスなサービスを追求します。

○ 技術創造による多機能空間への進化

国土を巡る道路ネットワークをフル活用し、課題解決と価値創造に貢献します。

求められる役割

- 経済成長・物流強化
- 交通モード間の連携強化
- 自動運転社会の実現
- 道路の枠を超えた機能の高度化複合化
- 地域安全保障のエッセンシャルネットワーク
- 観光立国の推進
- 低炭素で持続可能な道路の実現

新湾岸道路ポータルサイト

『新湾岸道路』に関する情報をお知らせする専用のポータルサイトを開設しています。
 新湾岸道路の概要や有識者委員会の会議資料、今後のコミュニケーション活動の詳細等がご確認いただけます。
 概略計画の検討中は、ポータルサイトの問合せフォームから、いつでもご意見をご提出いただけます。

新湾岸道路ポータルサイト

https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/chiba_index080.html

新湾岸道路ポータルサイト

検索



お問い合わせ先



国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所計画課

TEL:043-287-0314

受付時間:平日9:00~17:15

新湾岸道路プロジェクトにおけるコミュニケーション活動の運営主体

国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所、千葉県県土整備部道路計画課、千葉市建設局道路部、市川市道路交通部、船橋市建設局都市計画部、習志野市都市環境部、市原市土木部、浦安市都市政策部